

令和2年度行政事業レビューシート ( 内閣府 )

事業名	男女共同参画基本計画改定			担当部局庁	男女共同参画局	作成責任者				
事業開始年度	令和2年度	事業終了(予定)年度	令和2年度	担当課室	推進課	古瀬 陽子				
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な条項も記載)	男女共同参画社会基本法第13条			関係する計画、通知等	第4次男女共同参画基本計画(平成27年12月25日閣議決定)					
主要政策・施策	男女共同参画			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	男女共同参画基本法第13条では、「政府は、男女共同参画社会の形成に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、男女共同参画社会の形成の促進に関する計画的な計画を定めなければならない。」とされており、第5次男女共同参画基本計画を策定することにより、男女共同参画社会の促進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図る。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	男女共同参画基本計画の改定にあたっては、広い視野に立った多角的な面からの検討が必要であることから、国民の声を広く聞くための公聴会等を実施する。また、都道府県における計画策定を支援するための研修会の実施、国民に周知するための印刷物の作成を行う。									
実施方法	直接実施、委託・請負									
予算額・執行額 (単位:百万円)			平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求			
	予算の状況	当初予算	-	-	-	9.7	-			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
	計		0	0	0	9.7	0			
	執行額		-	-	-	-	-			
	執行率 (%)		-	-	-	-	-			
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	-	-			
令和2・3年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由						
	諸謝金	3.9	-	令和2年度限りの事業のため						
	庁費	3.6	-							
	職員旅費	1.1	-							
	委員手当	0.8	-							
	委員等旅費	0.3	-							
	計	9.7	-							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
			成果実績	-	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	-	-	
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)										
定量的な成果目標 の設定が困難な場合	定量的な目標 が設定できない 理由及び定 性的な成果目 標	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と平成29～令和元年度の達成状況・実績					
		本計画は全府省の施策の推進のための総合的な内容であり、特定の数値目標を用いてその達成を図ることは困難。			男女共同参画基本計画の改定とその周知による男女共同参画社会の実現に向けた政策の推進					
	事業の妥当性 を検証するた めの代替的な 達成目標及び 実績	代替目標	代替指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 3 年度
	男女共同参画基本計画に盛り込まれた施策の推進状況を把握する ※毎年度の「男女共同参画白書」で状況を確認する。	男女共同参画基本計画に盛り込まれた施策の推進状況の確認	実績	回	-	-	-	-	-	
			目標値	回	-	-	-	-	1	
			達成度	%	-	-	-	-	-	

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込
	基本計画改定についての公聴会経費	活動実績	回	回	-	-	-	-
当初見込み		回	回	-	-	-	4	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込
	基本計画冊子等作成経費	活動実績	部	部	-	-	-	-
当初見込み		部	部	-	-	-	16,200	-
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込	
	基本計画改定についての公聴会経費の支出見込み額 ／公聴会の実施見込み回数	単位当たりコスト	円	円	-	-	-	5,083,000
計算式		円/回数	円/回数	-	-	-	5,083,000/4	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込	
	基本計画冊子等作成経費の支出見込み額／印刷見込み部数	単位当たりコスト	円	円	-	-	-	3,361
計算式		円/部数	円/部数	-	-	-	3,361,000/16,200	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込	
	基本計画普及啓発に伴う研修経費に係る支出見込み額 ／	単位当たりコスト	円	円	-	-	-	1,222,000
計算式		円/回数	円/回数	-	-	-	1,222,000/6	

**事業所管部局による点検・改善**

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	男女共同参画のための計画であり、国民や社会のニーズを反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	男女共同参画社会基本法において、基本計画は政府が定めることとなっているため、地方自治体、民間等に委ねることはできない。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	男女共同参画基本計画の策定は、男女共同参画社会基本法において政府に義務づけられており、必要かつ適切な事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	-	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	所管府省名	事業番号	事業名

点検・改善結果	点検結果	予算として計上している経費は、男女共同参画基本計画改定のために国民の意見を取り入れ、また、国民に計画改定を周知するためのものである。支出費目及び用途は真に必要なものに限定し、適切かつ効率的な予算執行に努める。
	改善の方向性	契約の際は、適正な方法により支出先を選定することとしており、適切なコスト水準を確保する。

外部有識者の所見

行政事業レビュー推進チームの所見

事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

通現  
り状

所見を踏まえ、引き続き事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ適正な執行に努める。

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	平成25年度	-
平成26年度	新27-0001	平成27年度	新27-0007	平成28年度	-	平成29年度	-
平成30年度	-						
平成31年度							

※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて  
補足する)  
(単位: 百万円)

